

第3回山口地方最低賃金審議会山口県最低賃金専門部会(議事要旨)

1 日 時 令和3年8月3日(火)10時01分～12時18分、13時17分～14時50分

2 場 所 山口地方合同庁舎2号館 5階共用第一会議室

3 出席者 公益代表委員 3名
労働者代表委員 3名
使用者代表委員 3名

4 議 題

(1) 金額審議について

(2) その他

5 議事概要

(1) 事務局から金額審議用資料である、「山口県金融経済情勢(2021年8月)」「日銀下関支店公表)について、事務局から説明を行った。

(2) 労働者側から最低賃金は、支払い能力だけで審議するのではなく、3要素と時々事情を考慮して決められていくものと理解している。したがって、3要素のうちの一つに特化した審議や特定の産業に偏った審議はすべきではない。との主張がされた。

(3) 使用者側からは

- ・ 山口県信用保証協会が企業の保証人になっている借入金の残高は、6月時点でみると、1年前と比べて約1.4倍、コロナ発生前の2年前と比べて約2倍近くの借入金額となっている。
- ・ 東京商工リサーチが実施した中国地方5県の新型コロナウイルスに関するアンケートによると、新型コロナウイルスが収束する時期、収束した後の売り上げ、廃業の検討など厳しい見通しを示す企業が多い。
- ・ 現在、新型コロナウイルス感染の急拡大により、全国的に緊急事態宣言やまん延防止地域を拡大すべきとして、過去に事例がない事態になってきているが、こうした中で、中小企業・小規模事業者が賃金支払い能力があるのか、ということをしっかりと考えていただきたい。
- ・ 中央最低賃金審議会の公益委員見解には、「地域別最低賃金の審議に際し、地

域の経済・雇用の実態を見極めつつ、目安を十分に参酌することを強く期待する」とされていることを付言したい。

との主張がされた。

(3) 具体的な金額は継続審議とされた。

(4) 今後の専門部会の日程について、事務局から説明を行った。

令和3年度

第3回山口地方最低賃金審議会山口県最低賃金専門部会

令和3年8月3日(月)10:00分から
山口地方合同庁舎2号館5階共用第一会議室

議 題

- 1 金額審議について
- 2 その他

資 料

1 山口県金融経済情勢(2020年8月) 日本銀行下関支店

当資料は当店 web サイトに掲載しています
<https://www3.boj.or.jp/shimonoseki/>



BANK OF JAPAN
SHIMONOSEKI BRANCH



日本銀行

2021年8月2日
日本銀行下関支店
〒750-8601
下関市岬之町 7-1
TEL : 083-233-3113
FAX : 083-228-1021

山口県金融経済情勢 (2021年8月)

(概況)

県内景気は、新型コロナウイルス感染症の影響によりなお弱い状況が一部にみられるものの、全体として持ち直している。

需要項目別にみると、公共投資は、緩やかに増加している。輸出は、前年を上回っている。個人消費は、サービス関連を中心に下押し圧力が強い状態にあるが、全体として持ち直しの動きが続いている。住宅投資は、下げ止まっている。設備投資は、緩やかに増加している。

こうした中、生産は、持ち直している。雇用・所得情勢には、持ち直しの動きがみられている。物価は、前年を上回っている。

企業倒産は、落ち着いている。金融面をみると、預金・貸出は、預金が前年を上回った一方、貸出が前年を下回った。貸出金利は、低下傾向にある。

先行きについては、新型コロナウイルス感染症の帰趨が、当地の金融経済に与える影響について注視していく必要がある。

【実体経済】

各統計の時期、計数については、後掲の山口県主要金融経済指標を参照。

公共投資	<p><u>公共投資</u>は、緩やかに増加している。 <u>公共工事請負金額</u>は、前年を上回った。</p>
輸出入	<p><u>輸出</u>は、前年を上回っている。 <u>輸出</u>、<u>輸入</u>ともに、前年を上回った。</p>
個人消費	<p><u>個人消費</u>は、サービス関連を中心に下押し圧力が強い状態にあるが、全体として持ち直しの動きが続いている。 個人消費関連の販売統計をみると、<u>コンビニエンスストア販売額</u>は、前年を上回った一方、<u>百貨店・スーパー販売額</u>、<u>ホームセンター販売額</u>、<u>ドラッグストア販売額</u>は、前年を下回った。また、耐久消費財では、<u>家電大型専門店販売額</u>、<u>乗用車新車登録台数</u>は、前年を下回った。</p>
住宅投資	<p><u>住宅投資</u>は、下げ止まっている。 <u>新設住宅着工戸数</u>は、前年を上回った。</p>
設備投資	<p><u>設備投資</u>は、緩やかに増加している。 <u>山口県短観</u>（2021年6月調査）における企業の設備投資をみると、2020年度実績は増加したほか、2021年度も増加計画となっている。 <u>建築物着工床面積</u>（非居住用）は、前年を下回った。</p>
生産	<p><u>生産</u>は、持ち直している。 <u>鉱工業生産指数</u>（5月）は、前月比低下した。業種別にみると、輸送機械、化学は上昇した一方、生産用機械は低下した。</p>
雇用・所得	<p><u>雇用・所得情勢</u>には、持ち直しの動きがみられている。 <u>有効求人倍率</u>は、前月を上回った。<u>常用労働者数</u>は、前年を下回った一方、<u>現金給与総額</u>は、前年を上回ったことから、<u>雇用者所得</u>は、前年を上回った。</p>
物価	<p><u>物価</u>は、前年を上回っている。 <u>消費者物価指数</u>（除く生鮮食品）は、前年を上回った。</p>

【企業倒産】

企業倒産	<p><u>企業倒産</u>は、落ち着いている。 件数（1件）は前年（6件）を下回ったほか、負債総額（30百万円）も前年（1,060百万円）を下回った。</p>
------	--

【金融】

預金 貸出	預金・貸出は、預金が前年を上回った一方、貸出が前年を下回った。 県内金融機関（銀行、信金）の預金、貸出の動向をみると、預金が前年を上回った一方、貸出が前年を下回った。
貸出約定 平均金利	貸出金利は、低下傾向にある。 貸出約定平均金利は、前月に比べ、短期、長期ともに低下し、総合でも低下した。

以 上

山口県主要金融経済指標 (1)

— p: 速報値、r: 訂正または改定値
 — 特に記載のない限り、全て山口県に関する計数

1. 需要コンポーネント

(前年比%)

	公共投資 公共工事 請負金額	輸出入		個人消費					
		輸出	輸入	百貨店・スーパー販売額		コンビニエンス ストア 販売額	ホームセンター 販売額	ドラッグストア 販売額	家電 大型専門店 販売額
				(全店)	(既存店)				
20/ 7-9月	3.0	-16.0	-40.4	-2.2	-1.9	-3.7	12.2	4.1	-8.2
10-12	-6.4	15.2	-35.8	-0.0	0.8	-1.0	15.2	13.5	24.2
21/ 1-3	-23.0	16.6	-1.5	-1.7	-1.9	-0.9	5.8	0.1	9.8
4-6	17.3	48.9	p 51.9	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
21/ 3	-18.2	26.4	3.8	-0.1	-0.2	4.6	-1.0	-0.6	9.3
4	-5.5	63.6	26.3	7.3	7.0	12.2	-5.0	-5.5	1.0
5	37.0	39.4	r 68.9	2.5	2.1	6.9	-9.1	r -1.0	-3.1
6	40.7	43.5	p 73.2	p -4.0	p -4.6	p 2.4	p -11.2	p -2.3	p -23.0
資料出所	西日本 建設業保証	財務省		経済産業省					

	乗用車新車 登録台数	個人消費		住宅投資	設備投資
		うち 登録車	うち 軽自動車	新設住宅 着工戸数	建築物着工 床面積 (非居住用)
		20/ 7-9月	-10.7	-12.8	-7.8
10-12	13.1	15.3	10.2	-11.8	-45.6
21/ 1-3	6.1	4.5	8.1	12.9	24.2
4-6	23.2	14.6	37.3	35.4	-16.1
21/ 3	7.6	5.9	10.1	15.2	-0.4
4	35.2	24.8	52.9	13.0	-33.4
5	49.2	24.8	93.8	46.9	-4.8
6	-1.8	-0.3	-3.9	49.1	-6.9
資料出所	中国運輸局		国土交通省		

(前年比%、21年6月調査)

設備投資		
山口県企業短期経済観測調査 設備投資額 (含む土地投資額)		
	2020年度実績	2021年度計画
全産業	12.6	1.5
製造業	20.0	6.7
非製造業	-6.7	-15.7
資料出所	日本銀行下関支店	

(注) 公共工事請負金額、輸出入、新設住宅着工戸数、建築物着工床面積の四半期計数、乗用車新車登録台数の月次、四半期計数は、日本銀行下関支店で算出。

2. 生産関連

(季節調整済・前期比%)

	鉱工業指数		
	生産	出荷	在庫
20/ 7-9月	11.5	9.2	-3.2
10-12	6.0	6.1	-4.6
21/ 1-3	2.2	6.2	-5.4
4-6	n.a.	n.a.	n.a.
21/ 3	8.3	9.8	-3.3
4	r 0.8	r 0.0	-1.1
5	p -0.6	p -2.1	p 2.4
6	n.a.	n.a.	n.a.
資料出所	山口県		

(注) 15年基準。

3. 雇用・所得

(前年比%)

	雇用・所得			
	有効求人倍率 (季調済) (倍)	常用労働者数	現金給与総額 (名目)	雇用者所得
20/ 7-9月	1.20	-0.1	0.2	0.0
10-12	1.21	0.3	1.0	1.2
21/ 1-3	1.28	-0.9	1.0	0.1
4-6	1.33	n.a.	n.a.	n.a.
21/ 3	1.30	-1.0	3.7	2.7
4	1.28	-0.6	1.6	1.0
5	1.35	-0.4	4.6	4.1
6	1.36	n.a.	n.a.	n.a.
資料出所	厚生労働省	山口県		

(注) 1. 常用労働者数、現金給与総額は、事業所規模5人以上。指数ベース、15年基準。
 2. 有効求人倍率、常用労働者数、現金給与総額の四半期計数は、日本銀行下関支店で算出。
 3. 雇用者所得は、次式に基づき、日本銀行下関支店で算出。雇用者所得=常用労働者数×現金給与総額。

山口県主要金融経済指標 (2)

4. 物価

(前年比%)

		消費者物価指数 (除く生鮮食品)
		山口市
20/	7-9 月	-0.1
	10-12	-0.8
21/	1-3	-0.3
	4-6	0.5
21/	3	0.2
	4	0.5
	5	0.6
	6	0.6
資料出所		総務省

(注) 消費者物価指数(除く生鮮食品)の四半期計数は、日本銀行下関支店で算出。15年基準。

5. 企業倒産、金融

(前年比%)

		企業倒産		金融				
		件数 (件)	負債総額 (百万円)	預金 (末残)	貸出 (末残)	貸出約定平均金利(ストックベース)		
						総合 (%)	短期 (%)	長期 (%)
20/	7-9 月	15	643	7.6	4.4	1.178	1.758	1.158
	10-12	13	1,640	8.0	4.0	1.171	1.688	1.155
21/	1-3	20	5,744	8.1	2.4	1.156	1.652	1.141
	4-6	6	340	3.9	-0.3	1.139	1.674	1.124
21/	3	11	1,198	8.1	2.4	1.156	1.652	1.141
	4	3	230	8.2	2.6	1.153	1.671	1.139
	5	2	80	5.4	0.5	1.141	1.683	1.127
	6	1	30	3.9	-0.3	1.139	1.674	1.124
資料出所		東京商工リサーチ		日本銀行下関支店				

- (注) 1. 企業倒産(件数、負債総額)の四半期計数は、日本銀行下関支店で算出。
 2. 預金(末残)および貸出(同)は、以下の定義による。
 ・国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の山口県内店舗分および同県内に本店を置く信用金庫。
 ・銀行勘定を集計。ただし、国内銀行については、オフショア勘定を除く。
 3. 貸出約定平均金利は、以下の定義による。
 ・山口県内に本店を置く国内銀行(県内店舗ベース)および信用金庫(全店ベース)の貸出金利を貸出金残高で加重平均したもの。
 ・貸出金利・貸出金残高は銀行勘定の円貸出のうち、当座貸越を除く。
 4. 預金、貸出、貸出約定平均金利の四半期計数は、各四半期末月の月次計数。